

みやぎ農山漁村交流拡大推進プラン（案）の概要

1 推進プラン策定の背景・目的

本県の都市と農山漁村との交流は、平成10年に策定した「みやぎ型グリーン・ツーリズムの推進方向」等を行動指針とし、「みやぎ型グリーン・ツーリズム（GT）行動計画」を策定して、GT実践者への支援を行ってきた。一方で近年は、人口減少や高齢化が加速しており、集落機能の低下や耕作放棄地の増加など農山漁村のおかれている状況は一層厳しさを増している。

このプランでは、従来のGTに、農泊や都市企業との連携を加え、都市農村交流に取り組む地域や実践者を支援するための方針と取組を定め、都市農村交流の拡大を図っていく。プランの策定にあたっては、従来の「みやぎ型グリーン・ツーリズム行動計画」をベースに、農泊や企業との連携に必要な取組を取り入れ、多様化する都市農村交流への支援のための推進プランとする。

2 プランの目標

地域の「ひと」「もの」「ちえ」を活用し、多様な人々を巻き込んだ都市農村交流により、持続可能な自立した農山漁村を目指す。

3 プランの期間 令和3年4月～令和8年3月
(食農条例基本計画の見直しに合わせて5か年とする)

4 プランの構成

第1章 プラン策定にあたって

- ・プラン策定の背景と目的、上位計画での位置づけを示す
- ・農山漁村の現状と課題を整理する

第2章 プラン推進の基本理念と方針

- ・プランの基本理念（目標・将来像）を設定する
- ・目標達成に向けた支援の方針を定める

第3章 プランの体系及び取組内容

- ・各基本方針や取組を体系的に整理する
- ・具体的な取組（支援）内容を定める

<参考資料>

5 今後のスケジュール

- 2月中旬 農村振興施策検討委員会での意見照会
- 2月下旬 庁内連絡会議やGT協議会からの意見聴取
- 3月下旬 策定

推進プランの基本方針（取組）と支援のイメージ

